

兵庫県立大・2年

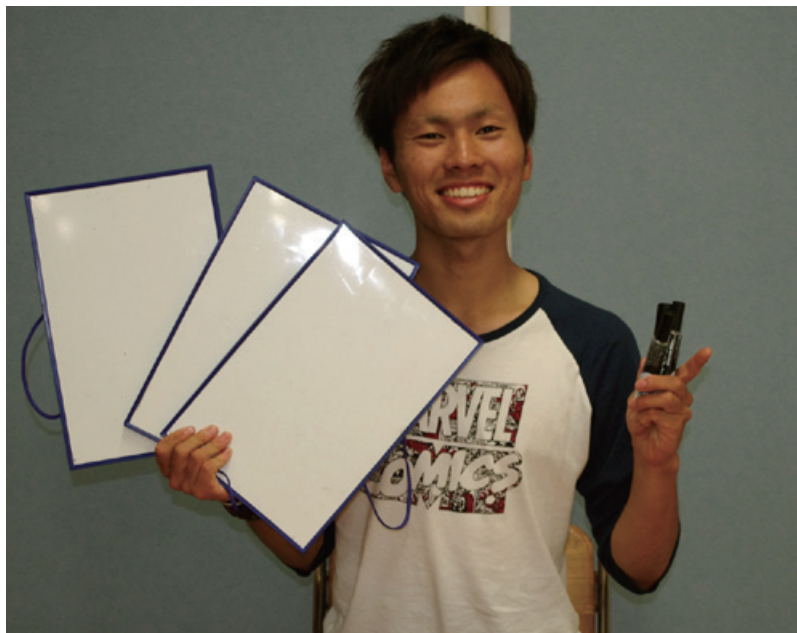
宮田 匠 さん

Yumexact「ゆめ活」

FOCUS

追いかける。大学生。

宮田さんは、今年の5月から「ゆめ活」を始めた。「ゆめ活」とは全国の大学生1000人に夢をホワイトボードなどに書いてもらい、写真を撮るといもの。「ゆめ活」を通して学生を繋ごうと、宮田さんは活動している。現在、集めた夢はフェイスブックのファンページで公開中だ。



宮田さんは大学入学当初、普通に大学へ行き、普通に遊んでいたという。しかし1年生の夏に参加した学外のセミナーで感銘を受け、「勉強はもちろん大切だけど、それだけではない。もっと多くの学生とつながりたい」と思い始めた。

しかし『学生がつながる』と言っても何かきっかけがなければならぬ。そんなときに夢というコンテンツが浮かんだそう。「夢が明確な人は少なく、そのうちでもわずかな人しか他人に話したことがない。誰かに話す機会をつくることで、その人が夢の実現に向けて成長できる」と考え、「ゆめ活」を始めた。

学生 1000 人 夢でつなぐ

ブックをしているかどうかを尋ねることも忘れない。許可をとった学生の写真を「ゆめ活」ファンページに投稿し、タグ付けするとその人の友人が写真にコメントをくれることもある。また、フェイスブックで友達を増やすことで意外な共通の知り合いがいたり、「つながり」を改めて感じることもできるという。

「行動あるのみ」がスタンダードという宮田さん。「こんなふうに活動をしていると、後輩などから相談を受けることもある。何かをしたいと思う学生は多いけれど、行動に移せる人が少ない。頭で考えるだけじゃなくて、まずは行動しないといけない」と生き生きと語った。

250人の夢を集めるまでは宮田さん1人で活動してきたが、現在は「ゆめ活」に興味をもった学生が「ゆめ活インタビュー」として、ともに活動している。これまでに850人の夢を集め、大学数は112校にのぼる。目標は1000人まであと一歩だ。

「活動をしているときに『これまで夢なんて考えたこともなかったけれど、考えるきっかけになった』とか言われると、すごく嬉しい」と宮田さん自身も活動を心から楽しんでる。

その日初めて会った人と将来を語り、ともに笑う。そこで宮田さんが感じたことは「僕たちはつながれる」ということだという。宮田さんは今も日本中の大学生がつながることを考えて日々邁進している。あなたの大学にも、兵庫県からひょっこりと彼が現れる日がくるかもしれない。(聞き手＝福井しほ)



宮田さん(左)とボードに夢を書く学生

UNN関西学生報道連盟

FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会
同志社大学 PRESS 編集部
NEWS 立命通信社
関学新月通信社
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
京都女子大学藤花通信編集部
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式HP) <http://www.unn-news.com/>

共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-2-24 ダイニホンビル 4F

(TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) info@unn-news.com